

七尾市野生動植物生息等調査委員会

七尾市版レッドリスト 2020

～ 植物編・鳥編・昆虫編～



七尾市市民生活部環境課

－はじめに－

レッドリスト(RL)とは？

絶滅のおそれのある野生動植物の種のリストを「レッドリスト」といいます。

七尾市野生動植物生息等調査委員会では、平成27年度から令和元年度までの5か年の調査をもとに七尾市における様々な野生動植物の絶滅危険度を評価し、今回は植物編・鳥編・昆虫編の七尾市版レッドリストを取りまとめました。

なぜ七尾市版レッドリストを作るの？

現在の「七尾市において、希少な野生動植物の生育状況を把握し、七尾市のかげがえのない野生動植物やその自然環境を守っていくための基礎資料とする」ためです。

どんなカテゴリーに分けられるの？

絶滅の危険度に応じて以下のカテゴリーに分けています。

略語	カテゴリー	内容
絶滅	絶滅	すでに絶滅したと考えられる種
野絶	野生絶滅	飼育・栽培下でのみ存続する種
I類	絶滅危惧I類	絶滅の危機に直面している種
IA類	絶滅危惧IA類	ごく近い将来、絶滅の危険性が極めて高い種
IB類	絶滅危惧IB類	IA類ほどではないが、近い将来、絶滅の危険性が高い種
II類	絶滅危惧II類	絶滅の危険がせまっている種
準絶	準絶滅危惧	現時点の絶滅危険度は高くないが、環境の変化によっては絶滅危惧になる可能性がある種
情不	情報不足	評価するだけの情報が不足している種

- 目次
1. 植物編 (320種)・・・P2～
 2. 鳥編 (56種)・・・P13～
 3. 昆虫編 (78種)・・・P15～

1. 植物編

* 科名は「加賀能登植物図譜」(小牧旌著)に準拠する。

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
1	シダ	ヒカゲノカズラ	ミズスギ	Ⅱ類		Ⅱ類
2	シダ	イワヒバ	イワヒバ	情不		Ⅱ類
3	シダ	トクサ	イヌドクサ	準絶		
4	シダ	ハナワラビ	ナガボノナツノハナワラビ	Ⅰ類		準絶
5	シダ	ハナワラビ	ナツノハナワラビ	準絶		準絶
6	シダ	ハナヤスリ	ハマハナヤスリ	Ⅰ類		Ⅰ類
7	シダ	ハナヤスリ	コヒロハハナヤスリ	Ⅰ類		Ⅱ類
8	シダ	ハナヤスリ	ヒロハハナヤスリ	準絶		Ⅱ類
9	シダ	ゼンマイ	ヤマドリゼンマイ	Ⅱ類		Ⅱ類
10	シダ	イノモトソウ	オウレンシダ	情不		Ⅱ類
11	シダ	イノモトソウ	タチシノブ	Ⅱ類		準絶
12	シダ	ミズワラビ	ヒメミズワラビ	準絶		準絶
13	シダ	イノモトソウ	カラクサシダ	Ⅱ類		準絶
14	シダ	イノモトソウ	イノモトソウ	準絶		準絶
15	シダ	キジノオシダ	ヤマソテツ	Ⅱ類		
16	シダ	チャセンシダ	チャセンシダ	準絶		準絶
17	シダ	オシダ	イワデンダ	情不		
18	シダ	オシダ	オオカナワラビ	Ⅰ類		Ⅰ類
19	シダ	オシダ	ホソバカナワラビ	情不		Ⅰ類
20	シダ	オシダ	ヒロハヤブソテツ	Ⅰ類		Ⅰ類
21	シダ	オシダ	サイゴクベニシダ	Ⅰ類		Ⅱ類
22	シダ	オシダ	マルバベニシダ	Ⅰ類		準絶
23	シダ	オシダ	オオイタチシダ	Ⅱ類		
24	シダ	オシダ	オシダ	Ⅱ類		
25	シダ	オシダ	ワカナシダ	情不		Ⅰ類
26	シダ	オシダ	ナガバノイタチシダ	Ⅱ類		Ⅰ類
27	シダ	オシダ	イワイタチシダ	Ⅱ類		
28	シダ	オシダ	シノブカグマ	情不		
29	シダ	オシダ	タニヘゴ	Ⅱ類		Ⅱ類
30	シダ	オシダ	イワヘゴ	Ⅱ類		
31	シダ	オシダ	ツヤナシイノデ	Ⅰ類		Ⅰ類
32	シダ	オシダ	サイゴクイノデ	準絶		準絶
33	シダ	オシダ	イノデモドキ	準絶		準絶
34	シダ	オシダ	ヒメカナワラビ	準絶		準絶
35	シダ	オシダ	ツルデンダ	準絶		

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
36	シダ	オシダ	ハカタシダ	準絶		準絶
37	シダ	オシダ	オオキヨズミシダ	Ⅱ類		Ⅱ類
38	シダ	オシダ	ミヤマベニシダ	準絶		
39	シダ	オシダ	ナンゴクナライシダ	Ⅱ類		
40	シダ	ヒメシダ	イブキシダ	Ⅰ類		Ⅱ類
41	シダ	ヒメシダ	ハシゴシダ	準絶		準絶
42	シダ	ヒメシダ	コハシゴシダ	Ⅱ類		準絶
43	シダ	メシダ	ヌリワラビ	情不		準絶
44	シダ	メシダ	セイタカシケシダ	準絶		
45	シダ	メシダ	オオヒメワラビ	準絶		
46	シダ	メシダ	オオヒメワラビモドキ	Ⅱ類		準絶
47	シダ	メシダ	ヒカゲワラビ	Ⅱ類		Ⅱ類
48	シダ	メシダ	シロヤマシダ	Ⅱ類		準絶
49	シダ	メシダ	ハラシダ	準絶		準絶
50	シダ	メシダ	ウラボシノコギリシダ	情不		準絶
51	シダ	メシダ	ミヤマノコギリシダ	Ⅱ類		Ⅱ類
52	シダ	メシダ	ノコギリシダ	準絶		準絶
53	シダ	ウラボシ	オシャクジデング	情不		
54	シダ	ウラボシ	マメツタ	準絶		準絶
55	シダ	ウラボシ	ヒメノキシノブ	情不		Ⅱ類
56	シダ	ウラボシ	ミツデウラボシ	Ⅱ類		準絶
57	シダ	サンショウモ	サンショウモ	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅰ類
58	シダ	アカウキクサ	オオアカウキクサ	情不	I B類	Ⅰ類
59	離弁	センリョウ	ヒトリシズカ	準絶		
60	離弁	カバノキ	ミズメ	準絶		
61	離弁	カバノキ	サクラバハノキ	準絶	準絶	Ⅱ類
62	離弁	ブナ	ナラガシワ	情不		準絶
63	離弁	ブナ	ブナ	Ⅱ類		
64	離弁	ニレ	オヒョウニレ	情不		
65	離弁	クワ	カジノキ	Ⅱ類		準絶
66	離弁	クワ	カラハナソウ	準絶		準絶
67	離弁	イラクサ	カテンソウ	情不		Ⅱ類
68	離弁	イラクサ	コミヤマミズ	準絶		準絶
69	離弁	ビャクダン	カナビキソウ	Ⅱ類		
70	離弁	タデ	サクラタデ	準絶		
71	離弁	タデ	イシミカワ	準絶		

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
72	離弁	タデ	ホソバノウナギツカミ	準絶		
73	離弁	アカザ	ハマアカザ	準絶		
74	離弁	アカザ	ホソバハマアカザ	準絶		
75	離弁	ツルナ	ツルナ	Ⅱ類		
76	離弁	ナデシコ	カワラナデシコ	準絶		
77	離弁	ナデシコ	ノミノツツリ	情不		
78	離弁	ナデシコ	ハマナデシコ	Ⅱ類		Ⅱ類
79	離弁	ナデシコ	フシグロ	Ⅱ類		
80	離弁	クスノキ	カゴノキ	Ⅰ類		Ⅰ類
81	離弁	クスノキ	イヌガシ	Ⅰ類		Ⅰ類
82	離弁	キンポウゲ	ヒメウズ	Ⅱ類		Ⅱ類
83	離弁	キンポウゲ	トリカブト	情不		
84	離弁	キンポウゲ	ミスミソウ	Ⅰ類	準絶	Ⅱ類
85	離弁	キンポウゲ	セリバオウレン	準絶		
86	離弁	キンポウゲ	ヤマシャクヤク	Ⅰ類	準絶	Ⅰ類
87	離弁	ツツラフジ	オオツツラフジ	準絶		
88	離弁	スイレン	ジュンサイ	準絶		準絶
89	離弁	スイレン	コウホネ	準絶		準絶
90	離弁	スイレン	ヒツジグサ	Ⅱ類		準絶
91	離弁	マツモ	マツモ	情不		Ⅱ類
92	離弁	ドクダミ	ハンゲショウ	準絶		準絶
93	離弁	ウマノスズクサ	マルバウマノスズクサ	情不	Ⅱ類	Ⅰ類
94	離弁	ウマノスズクサ	ミチノクサイシン	Ⅱ類	Ⅱ類	
95	離弁	ウマノスズクサ	ウマノスズクサ	Ⅱ類		Ⅱ類
96	離弁	ツバキ	サカキ	準絶		準絶
97	離弁	ケシ	ミチノクエンゴサク	準絶		準絶
98	離弁	アブラナ	ハマハタザオ	Ⅱ類		準絶
99	離弁	アブラナ	ユリワサビ	準絶		
100	離弁	アブラナ	ジャンジン	準絶		
101	離弁	オトギリソウ	アゼオトギリ	情不		情不
102	離弁	オトギリソウ	トモエソウ	Ⅰ類		Ⅱ類
103	離弁	ユキノシタ	タマアジサイ	Ⅱ類		準絶
104	離弁	ユキノシタ	タコノアシ	Ⅱ類	準絶	Ⅱ類
105	離弁	モウセンゴケ	モウセンゴケ	準絶		
106	離弁	モウセンゴケ	イシモチソウ	情不	準絶	Ⅰ類
107	離弁	バラ	オオウラジロノキ	情不		Ⅱ類

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
108	離弁	バラ	イヌザグラ	Ⅱ類		
109	離弁	バラ	ハマナス	Ⅱ類		準絶
110	離弁	バラ	クサボケ	情不		情不
111	離弁	マメ	サイカチ	準絶		Ⅱ類
112	離弁	マメ	フジカンゾウ	準絶		
113	離弁	マメ	ノアズキ	Ⅱ類		
114	離弁	マメ	マルバヌスビトハギ	準絶		
115	離弁	マメ	エゾノレンリソウ	Ⅰ類		Ⅱ類
116	離弁	マメ	センダイハギ	情不		Ⅰ類
117	離弁	マメ	ナンテンハギ	準絶		
118	離弁	トウダイグサ	ノウルシ	Ⅱ類	準絶	Ⅰ類
119	離弁	トウダイグサ	イワダイゲキ	Ⅰ類		Ⅰ類
120	離弁	トウダイグサ	シラキ	Ⅱ類		
121	離弁	ヒメハギ	ヒナノキンチャク	Ⅰ類	ⅠB類	Ⅰ類
122	離弁	ヒメハギ	ヒメハギ	準絶		
123	離弁	カエデ	ミツデカエデ	Ⅱ類		準絶
124	離弁	カエデ	ヒトツバカエデ	Ⅱ類		
125	離弁	カエデ	カジカエデ	Ⅱ類		Ⅱ類
126	離弁	カエデ	ヤマシバカエデ	準絶		
127	離弁	カエデ	ウリカエデ	準絶		
128	離弁	ムクロジ	ムクロジ	Ⅱ類		Ⅱ類
129	離弁	モチノキ	ミヤマウメモドキ	準絶		準絶
130	離弁	ミカン	コクサギ	準絶		
131	離弁	ドクウツギ	ドクウツギ	Ⅱ類		
132	離弁	クロウメモドキ	イソノキ	Ⅱ類		
133	離弁	ジンチョウゲ	ナニワズ	準絶		準絶
134	離弁	ミツバウツギ	ミツバウツギ	準絶		
135	離弁	スミレ	アリアケスミレ	Ⅱ類		準絶
136	離弁	スミレ	コスミレ	Ⅱ類		
137	離弁	スミレ	ヒゴスミレ	情不		Ⅱ類
138	離弁	スミレ	アカネスミレ	情不		Ⅱ類
139	離弁	ヒシ	ヒメビシ	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅱ類
140	離弁	ヒシ	オニビシ	Ⅱ類		Ⅱ類
141	離弁	アカバナ	ウシタキソウ	Ⅰ類		Ⅰ類
142	離弁	アカバナ	ススヤアカバナ	Ⅰ類		
143	離弁	アリノトウグサ	ホザキノフサモ	Ⅱ類		Ⅱ類

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
144	離弁	アリノトウグサ	タチモ	I 類	準絶	I 類
145	離弁	アリノトウグサ	フサモ	II 類		II 類
146	離弁	ウコギ	トチバニンジン	II 類		
147	離弁	セリ	ハマウド	準絶		II 類
148	離弁	セリ	セリモドキ	情不		準絶
149	合弁	セリ	ムカゴニンジン	情不		I 類
150	合弁	イチャクソウ	マルバノイチャクソウ	I 類		I 類
151	合弁	イチャクソウ	ウメガサソウ	II 類		
152	合弁	イチャクソウ	アキノギンリョウソウ	情不		
153	合弁	ツツジ	シャシャンボ	準絶		準絶
154	合弁	サクラソウ	ミヤマタゴボウ	情不		II 類
155	合弁	サクラソウ	クサレダマ	準絶		準絶
156	合弁	モクセイ	オオバイボタ	準絶		
157	合弁	リンドウ	エゾリンドウ	準絶		準絶
158	合弁	リンドウ	フデリンドウ	II 類		
159	合弁	リンドウ	リンドウ	I 類		II 類
160	合弁	リンドウ	センブリ	準絶		準絶
161	合弁	キョウチクトウ	チョウジソウ	I 類	準絶	I 類
162	合弁	ガガイモ	スズサイコ	情不	準絶	II 類
163	合弁	ガガイモ	コイケマ	準絶		準絶
164	合弁	ムラサキ	オニルリソウ	情不		準絶
165	合弁	ムラサキ	ホタルカズラ	II 類		II 類
166	合弁	クマツツラ	ヤブムラサキ	準絶		準絶
167	合弁	クマツツラ	カリガネソウ	I 類		II 類
168	合弁	クマツツラ	クマツツラ	II 類		I 類
169	合弁	シソ	メハジキ	II 類		II 類
170	合弁	シソ	キセワタ	情不	II 類	I 類
171	合弁	シソ	コナミキ	I 類	II 類	I 類
172	合弁	シソ	ヒメナミキ	II 類		準絶
173	合弁	シソ	イヌゴマ	準絶		
174	合弁	シソ	ジャコウソウ	準絶		
175	合弁	シソ	カワミドリ	準絶		
176	合弁	シソ	ナミキソウ	情不		
177	合弁	ゴマノハグサ	マルバノサワトウガラシ	II 類	II 類	II 類
178	合弁	ゴマノハグサ	アブノメ	I 類		I 類
179	合弁	ゴマノハグサ	シソクサ	I 類		II 類

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
180	合弁	ゴマノハグサ	キクモ	準絶		準絶
181	合弁	ゴマノハグサ	クチナシグサ	Ⅱ類		Ⅰ類
182	合弁	ゴマノハグサ	エゾヒナノウスツボ	準絶		準絶
183	合弁	ゴマノハグサ	オオヒナノウスツボ	Ⅱ類		Ⅱ類
184	合弁	ゴマノハグサ	ウンラン	Ⅰ類		
185	合弁	ゴマノハグサ	ヒキヨモギ	Ⅱ類		Ⅱ類
186	合弁	ゴマノハグサ	クガイソウ	準絶		
187	合弁	ゴマノハグサ	ヒヨクソウ	Ⅱ類		
188	合弁	ゴマノハグサ	カワヂシャ	Ⅱ類	準絶	Ⅰ類
189	合弁	ゴマノハグサ	イヌノフグリ	情不	Ⅱ類	Ⅰ類
190	合弁	ハマウツボ	ナンバンギセル	Ⅰ類		Ⅰ類
191	合弁	タヌキモ	イヌタヌキモ	準絶	準絶	準絶
192	合弁	タヌキモ	ミミカキグサ	情不		Ⅰ類
193	合弁	タヌキモ	ホザキノミミカキグサ	情不		Ⅰ類
194	合弁	タヌキモ	ヒメタヌキモ	Ⅰ類	準絶	Ⅰ類
195	合弁	タヌキモ	ムラサキミミカキグサ	情不	準絶	Ⅰ類
196	合弁	オオバコ	トウオオバコ	準絶		準絶
197	合弁	オオバコ	エゾオオバコ	Ⅰ類		
198	合弁	レンブクソウ	レンブクソウ	Ⅱ類		Ⅰ類
199	合弁	オミナエシ	オミナエシ	準絶		準絶
200	合弁	キキョウ	サワギキョウ	Ⅱ類		Ⅱ類
201	合弁	キキョウ	キキョウ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類
202	合弁	キク	オケラ	Ⅰ類		Ⅱ類
203	合弁	キク	タチアザミ	Ⅱ類		Ⅱ類
204	合弁	キク	サンインギク	Ⅰ類		Ⅰ類
205	合弁	キク	オグルマ	Ⅱ類		Ⅰ類
206	合弁	キク	カセンソウ	Ⅰ類		Ⅱ類
207	合弁	キク	ハチジョウナ	Ⅱ類		
208	合弁	キク	オオニガナ	Ⅱ類		準絶
209	合弁	キク	ヒメヒゴタイ	情不	Ⅱ類	Ⅱ類
210	合弁	キク	タムラソウ	情不		準絶
211	合弁	キク	サワオグルマ	準絶		準絶
212	合弁	スイカズラ	ハコネウツギ	情不		準絶
213	単子葉	オモダカ	アギナシ	Ⅰ類	準絶	Ⅰ類
214	単子葉	オモダカ	ウリカワ	Ⅰ類		
215	単子葉	トチカガミ	スブタ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
216	単子葉	トチカガミ	ノトウミヒルモ	準絶		準絶
217	単子葉	トチカガミ	クロモ	Ⅱ類		Ⅱ類
218	単子葉	トチカガミ	ミズオオバコ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類
219	単子葉	ヒルムシロ	フトヒルムシロ	準絶		
220	単子葉	ヒルムシロ	ホソバミズヒキモ	Ⅱ類		Ⅱ類
221	単子葉	ヒルムシロ	リュウノヒゲモ	Ⅰ類	準絶	Ⅰ類
222	単子葉	ヒルムシロ	イトモ	準絶	準絶	Ⅱ類
223	単子葉	アマモ	スゲアマモ	Ⅱ類	準絶	準絶
224	単子葉	アマモ	タチアマモ	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅱ類
225	単子葉	アマモ	コアマモ	準絶		Ⅱ類
226	単子葉	イバラモ	ホッサモ	Ⅱ類		Ⅱ類
227	単子葉	イバラモ	イバラモ	Ⅰ類		Ⅰ類
228	単子葉	イバラモ	イトトリゲモ	Ⅱ類	準絶	Ⅱ類
229	単子葉	イバラモ	トリゲモ	情不	Ⅱ類	情不
230	単子葉	ユリ	ヒメニラ	情不		Ⅱ類
231	単子葉	ユリ	ノカンゾウ	Ⅰ類		Ⅰ類
232	単子葉	ユリ	ササユリ	準絶		準絶
233	単子葉	ユリ	コオニユリ	準絶		準絶
234	単子葉	ユリ	ホトトギス	情不		Ⅰ類
235	単子葉	ユリ	チュウゴクホトトギス	情不		情不
236	単子葉	ユリ	ヤマジノホトトギス	情不		
237	単子葉	ユリ	キジカクシ	準絶		
238	単子葉	ユリ	キチジョウソウ	準絶		
239	単子葉	ユリ	アマナ	Ⅱ類		Ⅱ類
240	単子葉	ミズアオイ	ミズアオイ	情不	準絶	Ⅰ類
241	単子葉	アヤメ	ノハナショウブ	準絶		準絶
242	単子葉	イグサ	ドロイ	Ⅱ類		
243	単子葉	イグサ	ヒメコガイゼキショウ	準絶		
244	単子葉	イグサ	イヌイ	Ⅰ類		Ⅱ類
245	単子葉	ツユクサ	ヤブミョウガ	準絶		Ⅱ類
246	単子葉	ホシクサ	ホシクサ	情不		Ⅱ類
247	単子葉	ホシクサ	イトイヌノヒゲ	Ⅰ類		Ⅰ類
248	単子葉	ホシクサ	シロイヌノヒゲ	準絶		Ⅱ類
249	単子葉	イネ	アズマガヤ	準絶		準絶
250	単子葉	イネ	ヒナザサ	Ⅱ類	準絶	準絶
251	単子葉	イネ	オガルカヤ	Ⅱ類		Ⅱ類

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
252	単子葉	イネ	オオウシノケグサ	Ⅱ類		Ⅱ類
253	単子葉	イネ	ムツオレグサ	準絶		準絶
254	単子葉	イネ	ハマオオウシノケグサ	情不		
255	単子葉	イネ	トウササクサ	準絶		準絶
256	単子葉	イネ	アイアシ	準絶		準絶
257	単子葉	イネ	ハマヒエガエリ	Ⅰ類		Ⅰ類
258	単子葉	イネ	ウキシバ	Ⅰ類		Ⅰ類
259	単子葉	イネ	ウシクサ	Ⅰ類		Ⅰ類
260	単子葉	イネ	チョウセンガリヤス	準絶		準絶
261	単子葉	イネ	ネズミノオ	準絶		
262	単子葉	イネ	アシカキ	準絶		
263	単子葉	イネ	イヌアワ	準絶		
264	単子葉	サトイモ	ヒメザゼンソウ	Ⅱ類		準絶
265	単子葉	ミクリ	ミクリ	Ⅱ類	準絶	Ⅱ類
266	単子葉	ミクリ	ヤマトミクリ	準絶	準絶	準絶
267	単子葉	ミクリ	ナガエミクリ	情不	準絶	Ⅱ類
268	単子葉	ミクリ	ヒメミクリ	情不	Ⅱ類	Ⅱ類
269	単子葉	ガマ	コガマ	Ⅱ類		Ⅱ類
270	単子葉	カヤツリグサ	ヒンジガヤツリ	準絶		
271	単子葉	カヤツリグサ	コマツカサススキ	準絶		
272	単子葉	カヤツリグサ	ダイセンスゲ	Ⅰ類		
273	単子葉	カヤツリグサ	タカネマスクサ	準絶		準絶
274	単子葉	カヤツリグサ	シラコスゲ	Ⅱ類		Ⅱ類
275	単子葉	カヤツリグサ	オオクグ	Ⅰ類	準絶	Ⅰ類
276	単子葉	カヤツリグサ	センダイスゲ	Ⅱ類		Ⅱ類
277	単子葉	カヤツリグサ	ヒトモトススキ	Ⅱ類		準絶
278	単子葉	カヤツリグサ	ヌマガヤツリ	Ⅰ類		Ⅰ類
279	単子葉	カヤツリグサ	ウキヤガラ	準絶		
280	単子葉	カヤツリグサ	イソヤマテンツキ	Ⅱ類		Ⅱ類
281	単子葉	カヤツリグサ	イヌノハナヒゲ	Ⅱ類		Ⅱ類
282	単子葉	カヤツリグサ	セイタカハリイ	Ⅰ類		
283	単子葉	カヤツリグサ	イトイヌノハナヒゲ	Ⅰ類		Ⅰ類
284	単子葉	カヤツリグサ	オオイヌノハナヒゲ	準絶		準絶
285	単子葉	カヤツリグサ	コイヌノハナヒゲ	Ⅰ類		Ⅰ類
286	単子葉	カヤツリグサ	ヒメホタルイ	Ⅰ類		情不
287	単子葉	カヤツリグサ	シズイ	情不		Ⅱ類

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
288	単子葉	カヤツリグサ	フトイ	Ⅱ類		Ⅱ類
289	単子葉	カヤツリグサ	イガガヤツリ	準絶		
290	単子葉	カヤツリグサ	イソアオスゲ	Ⅰ類		情不
291	単子葉	カヤツリグサ	コシンジュガヤ	Ⅱ類		Ⅱ類
292	単子葉	カヤツリグサ	ミヤマジュズスゲ	準絶		準絶
293	単子葉	カヤツリグサ	ハマスゲ	情不		情不
294	単子葉	カヤツリグサ	タニガワスゲ	情不		準絶
295	単子葉	ラン	エビネ	Ⅱ類	準絶	Ⅱ類
296	単子葉	ラン	ナツエビネ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類
297	単子葉	ラン	ギンラン	Ⅱ類		Ⅱ類
298	単子葉	ラン	ユウシュンラン	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅱ類
299	単子葉	ラン	キンラン	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅰ類
300	単子葉	ラン	ササバギンラン	Ⅱ類		Ⅱ類
301	単子葉	ラン	トケンラン	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅰ類
302	単子葉	ラン	カキラン	準絶		準絶
303	単子葉	ラン	ツチアケビ	Ⅱ類		準絶
304	単子葉	ラン	クロヤツシロラン	準絶		Ⅱ類
305	単子葉	ラン	アケボノシュスラン	準絶		準絶
306	単子葉	ラン	ミズトンボ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類
307	単子葉	ラン	クマガイソウ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅰ類
308	単子葉	ラン	ホクリクムヨウラン	Ⅱ類		Ⅱ類
309	単子葉	ラン	クモキリソウ	準絶		準絶
310	単子葉	ラン	コ克蘭	Ⅱ類		Ⅰ類
311	単子葉	ラン	ヒメフタバラン	Ⅰ類		Ⅰ類
312	単子葉	ラン	コケイラン	Ⅱ類		準絶
313	単子葉	ラン	ツレサギソウ	情不		Ⅰ類
314	単子葉	ラン	ヤマサギソウ	情不		Ⅰ類
315	単子葉	ラン	サルメンエビネ	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅰ類
316	単子葉	ラン	ヤマトキソウ	情不		Ⅰ類
317	単子葉	ラン	ヒトツボクロ	準絶		準絶
318	単子葉	ラン	イイヌマムカゴ	Ⅱ類	ⅠB類	Ⅱ類
319	単子葉	ラン	キンセイラン	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅰ類
320	単子葉	ラン	トンボソウ	Ⅱ類		Ⅱ類

【七尾市版植物リストの選出にあたって】

- 七尾市全域を対象に環境省 3 次メッシュ（約 1km 平方枠）に分割した台帳に平成 27 年度～令和元年度の 5 力年の調査で約 1 4 0 0 箇所での希少種及び希少種候補種の記入と約 2 4 0 箇所の希少種を含む群落植生調査の記載を基に、七尾市の植物レッドリストを選定した。
- 七尾市内で以前確認されていたが、ここ 5 年以内では確認できなかった種および本市では未確認であるが、本市と似た自然環境の隣接市町で確認されていて本市でも種の出現が想定される種については、「情不（情報不足）」として表記した。
- 平成 2 7 年以前に確認されている種であっても、5 箇年のモニタリング調査によって、明らかに生育環境が改変されていて確認できなかった種については、リストから除外した。「クラガリシダ」や「トキソウ」や「サギソウ」などがそうである。
- 本リストは、上位にある石川県レッドデータリストにならない、雑種は除外した。「ホソバカナワラビ」など複数の見解がある種については、「情不」と記録した。

【2020七尾市版植物レッドリストの特徴】

1 石川県レッドリストとの比較から

今回の調査は、「いしかわレッドデータブック 2010 植物編」を念頭におきながら実施した。標高 5 0 0 m 以下の七尾市では、「ブナ」が自生する環境はわずかであり、県リストでは記載のないが、本リストでは「ブナ」を希少種としてリストアップした。

本来、ブナ帯域に生育することが多い「ヤマソテツ」や「シノブカグマ」、「オシダ」、「ミズメ」なども同じ理由で、リストアップした。

一方、県リストでは希少種としてリストアップされているが、本市では高い頻度で出現する「カラタチバナ」、「ミヤコカナワラビ」、「シキミ」、「キヨスミオオクジャク」などは、本リストでは希少種扱いにできなかった。

七尾市の植物相の大きな特徴として、「寒暖両系の混在」が挙げられる。

今回の植生調査でも、同じ 1 m 方形枠の中に、北限種である「ハマウド」と南限種である「エゾヒナノウスツボ」が混在している箇所などが点在していることが確認できた。

いずれも七尾湾周辺部であり、安定的に温暖を保つ七尾湾の存在は、七尾市の植物相の特徴の大きな要因となっていると言えよう。

2 過去の七尾市内の植物調査リストとの比較から

40年前、20年前の植物調査リストに記載されている種で今回、確認できなかった種の多くは、湿地、海浜に生育する種であった。なかでも、「ミミカキグサ」や「サンショウモ」など湿生植物などの確認が年々難しくなっている。生育環境自体の減少と関連していると言えよう。

また、山間部土手などで定期的除草によって生育維持されてきた種が高齢化により除草ができなくなり、確認が難しくなっている種も少なくない。「ヒナノキンチャク」や「ウマノスズクサ」などはその例である。

一方、20年前には確認されていない種で、今回新たに確認された種も少なくない。

その多くは、本来より温暖な地を生育域にしてきた暖地系種である。たとえば、「ミヤマノコギリシダ」や「オオカナワラビ」などがそうである。また、「ヒカゲワラビ」など以前に記録があっても、より高頻度で出現するようになってきている種も少なくない。

一般に湿生植物種は減少傾向にあるが、そのなかで増えてきている湿生種もある。

「サクラバハンノキ」がその代表例である。

本来、より温暖な地を生育域にしてきた種であるが、20年前にはハンノキ林として存在してきた群落が、本来の自生種であるハンノキと新たに入ってきたサクラバハンノキとの交雑による群落として変貌してきている湿地が市内の所々で見られるようになってきている。

No.119 イワダイゲキ



波のかぶる岩場で生育する北限の海浜植物。生育場所が減少してきていたが、今回の離島フロラ調査で、新生育地が確認できた。

No.51 ミヤマノコギリシダ



以前の七尾市調査記録には確認できなかったが、今回、七尾湾周辺のスギ林内の数か所で確認。北限の暖地系シダが増えてきている。

No.61 サクラバハンノキ



40年前には市内では確認できなかったが、近年、市内の湿地には、サクラバハンノキの幼木や雑種が多くみられるようになってきた。

2. 鳥編

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
1	カモ目	カモ科	オオヒシクイ	準絶	準絶	
2	カモ目	カモ科	ヒシクイ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類
3	カモ目	カモ科	マガン	準絶	準絶	Ⅱ類
4	カモ目	カモ科	コクガン	I B類	Ⅱ類	I類
5	カモ目	カモ科	ツクシガモ	I B類	Ⅱ類	
6	カモ目	カモ科	オシドリ	準絶	情不	準絶
7	カモ目	カモ科	トモエガモ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類
8	カモ目	カモ科	ビロードキンクロ	準絶		準絶
9	カモ目	カモ科	ホオジロガモ	準絶		準絶
10	カモ目	カモ科	カワアイサ	準絶		準絶
11	カモ目	カモ科	ウミアイサ	準絶		準絶
12	コウノトリ目	コウノトリ科	コウノトリ	I A類	I A類	
13	ペリカン目	ウ科	ヒメウ	I B類	I B類	
14	ペリカン目	ウ科	ウミウ	I B類		LP(※)
15	コウノトリ目	サギ科	サンカノゴイ	情不	I B類	I類
16	コウノトリ目	サギ科	ヨシゴイ	I B類	準絶	I類
17	コウノトリ目	サギ科	ミソゴイ	Ⅱ類	Ⅱ類	I類
18	コウノトリ目	サギ科	ササゴイ	準絶		準絶
19	コウノトリ目	サギ科	チュウサギ	準絶	準絶	準絶
20	コウノトリ目	サギ科	クロサギ	準絶		準絶
21	コウノトリ目	サギ科	カラシラサギ	準絶	準絶	
22	コウノトリ目	トキ科	トキ	野絶	野絶	絶滅
23	コウノトリ目	トキ科	ヘラサギ	I B類	情不	
24	コウノトリ目	トキ科	クロツラヘラサギ	I B類	I B類	I類
25	ツル目	ツル科	マナヅル	Ⅱ類	Ⅱ類	
26	ツル目	ツル科	ナベヅル	Ⅱ類	Ⅱ類	
27	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ	準絶	準絶	Ⅱ類
28	チドリ目	チドリ科	シロチドリ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類
29	チドリ目	セイタカシギ科	セイタカシギ	Ⅱ類	Ⅱ類	
30	チドリ目	シギ科	コシャクシギ	Ⅱ類	I B類	
31	チドリ目	シギ科	ハウロクシギ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類
32	チドリ目	シギ科	ツルシギ	Ⅱ類	Ⅱ類	
33	チドリ目	シギ科	アカアシシギ	Ⅱ類	Ⅱ類	
34	チドリ目	シギ科	タカブシギ	Ⅱ類	Ⅱ類	
35	チドリ目	タマシギ科	タマシギ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
36	チドリ目	カモメ科	ズグロカモメ	Ⅱ類	Ⅱ類	
37	チドリ目	ウミスズメ科	ウミスズメ	情不	I A 類	準絶
38	タカ目	タカ科	ミサゴ	Ⅱ類	準絶	準絶
39	タカ目	タカ科	ハチクマ	Ⅱ類	準絶	準絶
40	タカ目	タカ科	オジロワシ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類
41	タカ目	タカ科	チュウヒ	I B 類	I B 類	I 類
42	タカ目	タカ科	オオタカ	I B 類	準絶	Ⅱ類
43	タカ目	タカ科	サシバ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類
44	タカ目	タカ科	ノスリ	準絶		準絶
45	タカ目	タカ科	クマタカ	I B 類	I B 類	I 類
46	タカ目	ハヤブサ科	ハヤブサ	Ⅱ類	Ⅱ類	Ⅱ類
47	フクロウ目	フクロウ科	アオバズク	Ⅱ類		Ⅱ類
48	ブッポウソウ目	カワセミ科	アカショウビン	Ⅱ類		Ⅱ類
49	ブッポウソウ目	ブッポウソウ科	ブッポウソウ	Ⅱ類	I B 類	Ⅱ類
50	スズメ目	カササギヒタキ科	サンコウチョウ	準絶		準絶
51	スズメ目	モズ科	チゴモズ	情不	I A 類	I 類
52	スズメ目	モズ科	アカモズ	情不	I B 類	I 類
53	スズメ目	ツバメ科	コシアカツバメ	準絶		準絶
54	スズメ目	ウグイス科	セッカ	準絶		準絶
55	スズメ目	ホオジロ科	ノジコ	情不	準絶	準絶
56	スズメ目	ホオジロ科	コジュリン	情不	Ⅱ類	Ⅱ類

※LP（地域個体群）…地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

【七尾市版鳥類リストの選出にあたって】

- 日本海に突出した能登半島の中ほどに位置する七尾市。ここに3つの内湾に能登島そして富山湾が存在する。さらに標高は低いものの背後の山地から平野部を貫流し、幾多の河川が湾や海へと沿ぐ。実にバランスが保たれ、以前は野鳥たちも好んで住む七尾市であった。

ただ、近年、自然界の変移や人の営みの中で多くの野鳥たちは姿を消してきている。こうした現状を踏まえて七尾市の鳥類レッドリストを選定した。

【2020七尾市版鳥類レッドリストの特徴】

- 輪島沖の舳倉島や七ツ島を含めると日本列島屈指の野鳥種確認と珍鳥発見の多い県である。これら珍鳥に加え、イヌワシなど高山の鳥を除けば、石川県のレッドリストと大差はないと言えよう。今回、クロトキ、ヘラシギ、アカアシカツオドリなど平成26年以前に1度しか記録のない種に関しては除外した。

No.12 コウノトリ



兵庫、福井、千葉の各県で繁殖されたものや大陸からのものがほぼ毎年七尾の野へ渡来してくる。七尾で2世誕生も夢ではなさそうだ。

No. 25 マナヅル



日本に冬鳥として渡来する大型のツル。旅の途上、ルートを外れ、単独あるいは小群で姿を見せている。

No.45 クマタカ



通常、山地に生息する大型のタカ。七尾城山北側で令和元年に初めて石川県の北限として巣立ちに成功した。

3. 昆虫編

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
1	トンボ目	アオイトトンボ科	オツネントンボ	準絶		準絶
2	トンボ目	アオイトトンボ科	コバネアオイトトンボ	I 類	I B 類	I 類
3	トンボ目	イトトンボ科	モートンイトトンボ	準絶	準絶	準絶
4	トンボ目	イトトンボ科	ムスジイトトンボ	情不		情不
5	トンボ目	イトトンボ科	ホソミイトトンボ	I 類		I 類
6	トンボ目	イトトンボ科	ルリイトトンボ	I 類		I 類
7	トンボ目	ヤンマ科	ネアカヨシヤンマ	準絶	準絶	準絶
8	トンボ目	ヤンマ科	カトリヤンマ	I 類		I 類
9	トンボ目	ヤンマ科	マダラヤンマ	II 類	準絶	II 類
10	トンボ目	サナエトンボ科	キイロサナエ	II 類	準絶	II 類
11	トンボ目	サナエトンボ科	アオサナエ	II 類		II 類
12	トンボ目	サナエトンボ科	ヒラサナエ	準絶		準絶
13	トンボ目	サナエトンボ科	ホンサナエ	I 類		I 類
14	トンボ目	サナエトンボ科	オナガサナエ	I 類		I 類
15	トンボ目	サナエトンボ科	ヒメサナエ	I 類		I 類
16	トンボ目	サナエトンボ科	オグマサナエ	I 類	準絶	I 類
17	トンボ目	エソトンボ科	ハネビロエソトンボ	I 類	II 類	I 類
18	トンボ目	エソトンボ科	カラカネトンボ	準絶		準絶
19	トンボ目	トンボ科	マダラナニワトンボ	II 類	I B 類	II 類

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
20	トンボ目	トンボ科	キトンボ	準絶		準絶
21	トンボ目	トンボ科	カオジロトンボ	準絶		準絶
22	カワゲラ目	カワゲラ科	ミネトワダカワゲラ	準絶		準絶
23	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	オオゴキブリ	Ⅱ類		Ⅱ類
24	カマキリ目	カマキリ科	ヒナカマキリ	Ⅱ類		Ⅱ類
25	カマキリ目	カマキリ科	ウスバカマキリ	準絶	情不	準絶
26	バッタ目	コオロギ科	クマコオロギ	情不		情不
27	カメムシ目	タイコウチ科	ヒメミズカマキリ	準絶		準絶
28	カメムシ目	コオイムシ科	コオイムシ	Ⅱ類	準絶	Ⅱ類
29	カメムシ目	ミズムシ科	ミソナシミズムシ	準絶	準絶	準絶
30	カメムシ目	ミズムシ科	ホッケミズムシ	Ⅰ類	準絶	Ⅰ類
31	カメムシ目	ミズムシ科	ミヤケミズムシ	準絶	準絶	準絶
32	カメムシ目	アメンボ科	ハネナシアメンボ	準絶		準絶
33	カメムシ目	アメンボ科	エサキアメンボ	Ⅰ類	準絶	Ⅰ類
34	カメムシ目	ツチカメムシ科	ハマベツチカメムシ	情不		情不
35	カメムシ目	マルミズムシ科	ヒメマルミズムシ	Ⅰ類		Ⅰ類
36	コウチュウ目	カワラゴミムシ科	カワラゴミムシ	Ⅰ類	ⅠB類	Ⅰ類
37	コウチュウ目	ハンミョウ科	カワラハンミョウ	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅰ類
38	コウチュウ目	ハンミョウ科	ハラビロハンミョウ	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅰ類
39	コウチュウ目	コブスジコガネ科	コブナシコブスジコガネ	準絶		準絶
40	コウチュウ目	センチコガネ科	オオセンチコガネ	準絶		準絶
41	コウチュウ目	ジョウカイボン科	ババジョウカイ	準絶		準絶
42	コウチュウ目	エンマムシ科	クロアリツカエンマムシ	情不		情不
43	コウチュウ目	クワガタムシ科	チビクワガタ	情不		情不
44	コウチュウ目	クワガタムシ科	オオクワガタ	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅰ類
45	コウチュウ目	ジョウカイモドキ科	イソジョウカイモドキ	情不	情不	情不
46	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	クロゲンゴロウ	準絶	準絶	準絶
47	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	シャープゲンゴロウモドキ	Ⅰ類	ⅠA類	Ⅰ類
48	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	シマゲンゴロウ	Ⅰ類	準絶	Ⅰ類
49	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ゲンゴロウ	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅰ類
50	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	マルコガタノゲンゴロウ	Ⅰ類	ⅠA類	Ⅰ類
51	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	マルガタゲンゴロウ	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅰ類
52	コウチュウ目	ミズスマシ科	ミズスマシ	準絶	Ⅱ類	準絶
53	コウチュウ目	ミズスマシ科	ヒメミズスマシ	Ⅱ類	ⅠB類	Ⅱ類
54	コウチュウ目	ミズスマシ科	コオナガミズスマシ	情不	Ⅱ類	情不
55	コウチュウ目	ガムシ科	ガムシ	準絶	準絶	準絶

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
56	コウチュウ目	カッコウムシ科	ヤマトヒメメダカカッコウムシ	準絶		準絶
57	コウチュウ目	カミキリムシ科	ベーツヒラタカミキリ	I 類		II 類
58	コウチュウ目	カミキリムシ科	ヨツボシカミキリ	II 類	I B 類	II 類
59	コウチュウ目	ハムシ科	イネネクイハムシ	情不		情不
60	コウチュウ目	ハムシ科	オオルリハムシ	II 類	準絶	II 類
61	コウチュウ目	ハムシ科	ガガブタネクイハムシ	情不		
62	コウチュウ目	コガネムシ科	アカマダラハナムグリ	II 類	情不	II 類
63	コウチュウ目	コガネムシ科	セスジカクマグソコガネ	情不		情不
64	ハチ目	コマユバチ科	ウマノオバチ	準絶	準絶	準絶
65	ハチ目	ヒメバチ科	クロモンアメバチ	準絶		準絶
66	ハチ目	ムカシハナバチ科	エサキムカシハナバチ	準絶		準絶
67	チョウ目	セセリチョウ科	ギンイチモンジセセリ	情不	準絶	情不
68	チョウ目	セセリチョウ科	オオチャバネセセリ	準絶		準絶
69	チョウ目	タテハチョウ科	ウラギンスジヒョウモン	準絶	II 類	準絶
70	チョウ目	タテハチョウ科	オオムラサキ	準絶	準絶	準絶
71	チョウ目	タテハチョウ科	コムラサキ（黒色型）	準絶		LP（※）
72	チョウ目	タテハチョウ科	オオミスジ	準絶		準絶
73	チョウ目	スズメガ科	スキバホウジャク	準絶	II 類	
74	チョウ目	スズメガ科	オオシモフリスズメ	準絶		準絶
75	チョウ目	ツトガ科	ハマゴウノメイガ	II 類		II 類
76	チョウ目	ヤガ科	ガマヨトウ	準絶	II 類	準絶
77	チョウ目	ヤガ科	ヒメシロシタバ	情不	準絶	情不
78	チョウ目	ヤガ科	オオチャバネヨトウ	準絶	II 類	準絶

※LP（地域個体群）…地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

【七尾市版昆虫リストの選出にあたって】

- ・石川県レッドリストより、七尾市内に見られない環境に生息する昆虫や七尾市から離れた加賀や奥能登でのみ確認されている種を除外した。
- ・七尾市で確認されていない種においても、生息環境から七尾市でも確認される可能性があるものは除外せず、七尾市の昆虫レッドリストを選定した。

【2020七尾市版昆虫レッドリストの特徴】

1 石川県レッドリストとの比較から

選出にあたっての項にもあるように、本リストは石川県レッドリストを基に作成した。

石川県内には白山のような高山、千里浜のような広大な砂浜、手取川のような大きな急流など様々な地形が存在する。しかし、七尾市内にはそのような地形が無いいため、市内に存在しない地形にのみ生息する昆虫をリストから除外し、七尾市版レッドリストとすることにした。

実際に七尾市内での調査はあまり行えなかったが、標本が保管されている種、記録は無くとも環境面から七尾市内にも生息が想定される種もリストに残している。

2 過去の七尾市との比較から

七尾市を含む能登全体として湿地やため池、水田などに生息する水生昆虫が多くみられる。しかし、過去と比べると開発や護岸工事、手入れ不足などにより水生昆虫の生息に適した環境が減少してしまっている。特にため池は草刈りや池干しなどの管理が必要なのだが、農業用水源として使われなくなったため池は管理されることもなく荒廃し、場合によっては防災上の観点から埋め立てられてしまうこともある。

また、水生昆虫以外の昆虫に関しても同様に開発や里山の荒廃により生息地が減少している。生物種の保全は何よりも生息環境を保つことが重要であるが、生息環境の減少と共に過去に見られた昆虫も数を減らし、都市化に強い種が多くみられるようになってきている。

No.47 シャープゲンゴロウモドキ



写真：「能登の里山里海」世界農業遺産活用実行委員会

No.62 アカマダラハナムグリ



No.23 オオゴキブリ



一時期絶滅してしまったと考えられていたほどの希少なゲンゴロウ。生息地である池沼、水田などの開発やアメリカザリガニなどの外来種の侵入、人間による過剰な採集などにより絶滅の危機に瀕している。

橙色と黒のまだら模様を持つ独特な見た目のハナムグリ。幼虫はハチクマやクマタカなどの肉食の鳥の巣の中で育つといわれ、それらの鳥が減少するとアカマダラハナムグリも減少してしまう可能性がある。

七尾より南の暖かい地方に多く見られる。湿った朽ち木の中で生活するため、落ち葉や倒木を除去するように人の手で管理された森では生息できない。開発や森林の乾燥化で生息地を減らしている。

■ 参考資料 ■

今回の七尾市版レッドリスト 2020 の中では選定対象外としたが、環境省レッドリスト 2019 や石川県レッドリスト 2010 に掲載されている種から一部を参考として掲載する。

1. 植物編

* 科名は「加賀能登植物図譜」(小牧旌著)に準拠する。

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
1	シダ	ミズニラ	ミズニラ		準絶	I 類
2	シダ	チャセンシダ	クモノスシダ			II 類
3	シダ	チャセンシダ	ミヤコヤブソテツ			準絶
4	シダ	オシダ	キヨスミオオクジャク			II 類
5	シダ	メシダ	サキモリイヌワラビ			準絶
6	シダ	シシガシラ	オサシダ			準絶
7	シダ	ウラボシ	ヒメサジラン			準絶
8	裸子	ヒノキ	ネズ			準絶
9	裸子	ヒノキ	ヒノキアスナロ			II 類
10	裸子	マキ	イヌマキ			情不
11	離弁	タデ	コギシギシ			情不
12	離弁	シキミ	シキミ			準絶
13	離弁	キンボウゲ	ハンショウツル			準絶
14	離弁	キンボウゲ	カザグルマ		準絶	絶滅
15	離弁	キンボウゲ	オキナグサ		II 類	I 類
16	離弁	スイレン	オニバス		II 類	情不
17	離弁	バラ	マルバノシャリンバイ			II 類
18	離弁	クロウメモドキ	クロツバラ			情不
19	離弁	フウロソウ	タチフウロ			準絶
20	離弁	ツゲ	ツゲ			II 類
21	離弁	ジンチョウゲ	カラスシキミ			準絶
22	離弁	セリ	ミシマサイコ		II 類	情不
23	合弁	ヤブコウジ	カラタチバナ			準絶
24	合弁	リンドウ	イヌセンブリ		II 類	I 類
25	合弁	シソ	ミズネコノオ		準絶	情不
26	合弁	タヌキモ	タヌキモ		準絶	
27	合弁	キク	アキノハハコグサ		I B 類	情不
28	合弁	キク	ホソバニガナ		I B 類	
29	単子葉	イバラモ	ムサシモ		I B 類	情不

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
30	単子葉	イネ	ヒロハノドジョウツナギ			Ⅱ類
31	単子葉	サトイモ	ミスバショウ			準絶
32	単子葉	ラン	オニノヤガラ			準絶
33	単子葉	ラン	ヨウラクラン			情不

2. 鳥編

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
1	キジ目	キジ科	ウズラ		Ⅱ類	
2	キジ目	キジ科	ヤマドリ			準絶
3	カモ目	カモ科	カリガネ		I B類	Ⅱ類
4	カモ目	カモ科	アカツクシガモ		情不	
5	カモ目	カモ科	ヨシガモ			準絶
6	カモ目	カモ科	アカハジロ		情不	
7	カモ目	カモ科	シノリガモ			準絶
8	カイツブリ目	カイツブリ科	カンムリカイツブリ			準絶
9	ミズナギドリ目	ミズナギドリ科	オオミズナギドリ			LP(※)
10	カツオドリ目	カツオドリ科	アカアシカツオドリ		I B類	
11	コウノトリ目	サギ科	オオヨシゴイ		I A類	
12	コウノトリ目	トキ科	クロトキ		情不	
13	ツル目	クイナ科	ヒクイナ		準絶	I類
14	アマツバメ目	アマツバメ科	ハリオアマツバメ			情不
15	チドリ目	チドリ科	ケリ		情不	
16	チドリ目	チドリ科	イカルチドリ			Ⅱ類
17	チドリ目	シギ科	ヤマシギ			準絶
18	チドリ目	シギ科	オオジシギ		準絶	情不
19	チドリ目	シギ科	オオソリハシシギ		Ⅱ類	
20	チドリ目	シギ科	イソシギ			準絶
21	チドリ目	シギ科	ミユビシギ			LP(※)
22	チドリ目	シギ科	ハマシギ		準絶	
23	チドリ目	シギ科	ヘラシギ		I A類	I類
24	チドリ目	ツバメチドリ科	ツバメチドリ		Ⅱ類	
25	チドリ目	カモメ科	コアジサシ		Ⅱ類	I類
26	チドリ目	ウミスズメ科	ウミガラス		I A類	
27	チドリ目	ウミスズメ科	ケイマフリ		Ⅱ類	
28	チドリ目	ウミスズメ科	マダラウミスズメ		情不	情不

※LP(地域個体群) …地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
29	チドリ目	ウミスズメ科	カンムリウミスズメ		Ⅱ類	Ⅰ類
30	タカ目	タカ科	オオワシ		Ⅱ類	
31	タカ目	タカ科	ハイタカ		準絶	準絶
32	フクロウ目	フクロウ科	オオコノハズク			情不
33	フクロウ目	フクロウ科	コノハズク			準絶
34	フクロウ目	フクロウ科	キンメフクロウ		ⅠA類	
35	スズメ目	サンショウクイ科	サンショウクイ		Ⅱ類	準絶
36	スズメ目	ウグイス科	マキノセンニュウ		準絶	

3. 昆虫編

No.	分類	科名	種名	七尾市 RL2020	環境省 RL2019	石川県 RL2010
1	トンボ目	ヤンマ科	アオヤンマ		準絶	
2	トンボ目	サナエトンボ科	タベサナエ		準絶	
3	トンボ目	トンボ科	ナニワトンボ		Ⅱ類	
4	バッタ目	バッタ科	カワラバッタ			Ⅰ類
5	カメムシ目	イトアメンボ科	イトアメンボ		Ⅱ類	
6	コウチュウ目	オサムシ科	タナカツヤハネゴミムシ		情不	
7	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ケシゲンゴロウ		準絶	
8	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	コシマチビゲンゴロウ		Ⅱ類	
9	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	コウベツブゲンゴロウ		準絶	
10	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ルイスツブゲンゴロウ		Ⅱ類	準絶
11	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	キベリクロヒメゲンゴロウ		準絶	
12	コウチュウ目	ミズスマシ科	オオミズスマシ		準絶	
13	コウチュウ目	ガムシ科	シジミガムシ		ⅠB類	
14	コウチュウ目	ガムシ科	スジヒラタガムシ		準絶	
15	コウチュウ目	カミキリムシ科	トラフカミキリ			準絶
16	コウチュウ目	カミキリムシ科	ニセリンゴカミキリ			準絶
17	ハチ目	セイボウ科	オオセイボウ本土亜種		情不	
18	ハチ目	ベッコウバチ科	フタモンベッコウ		準絶	
19	ハチ目	スズメバチ科	ヤマトアシナガバチ		情不	
20	ハチ目	スズメバチ科	モンスズメバチ		情不	
21	ハチ目	ハキリバチ科	マイマイツツハナバチ		情不	
22	ハチ目	ミツバチ科	クロマルハナバチ		準絶	
23	チョウ目	セセリチョウ科	スジグロチャバネセセリ		準絶	
24	チョウ目	ヤガ科	キシタアツバ		準絶	

－おわりに－

七尾市は豊かな自然に恵まれ、その中で多くの野生動植物が共存しています。一方で、開発行為や外来種の持ち込みなど人為的な要因により絶滅の危機に瀕している種もあります。一つの種が絶滅してしまうと生態系のバランスは崩れ、他の種に影響が及び、その種がもたらす恩恵を失うこととなります。近年、市内の湿地、海浜、山林は土地利用の変化に伴い、大きな変貌を遂げつつあります。本リストは土地開発における環境調査資料としての役割も担っています。七尾市に生息・生育するかけがえのない希少野生動植物を守るために、本レッドリストが市民の希少動植物への理解を深め、地域の自然環境の保全につながることを期待しています。

七尾市版レッドリスト 2020

初版：令和2年3月発行

編著者：七尾市野生動植物生息等調査委員会

発行者：七尾市市民生活部環境課

〒926-8611

七尾市袖ヶ江町イ部 25 番地

☎ 0767-53-8421